

平成29年度 放射線管理士・放射線機器管理士学術大会

日時 平成30年2月4日 日曜日 13:00~16:30 受付 12:30
 会場 仙台医療センター メディカルトレーニングセンター
 主催 公益社団法人 宮城県放射線技師会
 共催 独立行政法人国立病院機構 仙台医療センター

総合司会 石倉 和彦

12:30~受付開始

13:00~13:05 開会のあいさつ (公社) 宮城県放射線技師会会長 立花 茂

13:05~13:20 管理士班活動報告
 漏洩線量測定班 総合南東北病院 太田 運良
 放射線管理士班 広南病院 児玉 修一
 放射線機器管理士班 仙台赤十字病院 三浦 一隆
 漏洩線量測定機器貸出し事業について 坂総合病院 本舘 広樹

13:20~14:20 管理士セッション 座長 仙台赤十字病院 三浦 一隆
 「宮城県版 DRLs 作成時の施設線量測定と画像評価」
 線量測定の実際と測定結果から見えるもの (放射線機器管理士班)
 広南病院 千葉 朋浩
 画像評価~一般撮影、CT それぞれの画像評価の考え方~ (放射線管理士班)
 一般撮影 総合南東北病院 太田 運良
 C T 仙台整形外科病院 小山 裕樹

14:20~14:30 ~休憩~

14:30~15:00 話題提供 座長 美里町立南郷病院 永田 美奈
 「宮城県原子力防災訓練における被ばく相談」
 宮城県対がん協会 八島 幸子

15:00~15:10 ~休憩~

15:10~16:10 特別講演 座長 総合南東北病院 太田 運良
 「DRLs 2015 が教えてくれた岩手県 CT 研究会の被ばくアプローチ」
 講師 岩手医科大学附属病院 太田 佳孝

16:10~16:30 総合討論

16:30 閉会のあいさつ 放射線管理・被ばく対策委員長 鎌倉 克行

【問合わせ先】

**放射線管理・被ばく対策委員長
 鎌倉 克行(杜の都産業保健会)**
 メール: pqfhj163@yahoo.co.jp

※会場は座席の場所によって
 足元が寒い場合がございます。
 暖かくしてご参加ください。

